

避難訓練「自分の命は自分で守る」

9月4日(水)2校時目の休み時間に避難訓練を行いました。今回は、大きな地震が発生したことを想定して、子ども達に避難訓練があることを事前に知らせずに行いました。休み時間で教室から離れていて、側に先生のいない状況でも放送を聞いて、自分たちで避難行動ができることをめあてにしました。子ども達は、放送の指示をよく聞いて、高学年を中心にしっかりと避難行動を取ることができました。

また、避難後は、喜多方消防署山都分署の方々のご協力の下、スモークマシンを使っての、煙の中の歩行体験を行いました。子ども達は、「前が見えない。」「怖かった。」と感想を漏らしていました。また、消防署員の方から、「煙は、横への移動はゆっくり歩く程度の速さで広がっていくのに対して、縦には秒速10メートルを超える速さで上がっていく」ということも教えていただきました。

シェイクアウト福島や今回の避難訓練で子ども達には「自分の命は、自分で守る」ことを繰り返し伝えました。近年、未曾有の自然災害が多く発生しています。どんな時でも自分の大切な命を自分で守ることができる子どもになってほしいです。



校庭で身を寄せる子ども達



煙体験をする子ども達

全会津小学生リレーカーニバル

9月8日(日) 会津陸上競技場において全会津小学生リレーカーニバルが開催されました。本校からは5、6年生8名が参加しました。気温35度を超える中、子ども達は全力を出し切って競技に臨んでいました。5年生男子は、初めてリレーにも挑戦しました。

そして、とてもうれしい出来事がありました。6年生の清野翔君が100m走の決勝でコールされた時です。「1コース清野君、高郷」とアナウンスが流れるとスタンドから「翔君、がんばれ!」と、どの学校より大きな声援が聞こえてきました。たった7名の声援が、何十人もいる学校の声援よりずっと大きかったのです。友達を思い支えようとする姿、高郷小学校の子ども達の素晴らしさを改めて実感しました。応援のおかげもあり、清野翔君は予選7位から、決勝は3位に順位を上げることができました。高郷の子ども達が、また、きらりと輝いた1日でした。



大会に参加した子ども達



3位入賞の清野翔君

5年生で授業研究を行いました

9月10日(火) 校内授業研究を5年生のクラスで行いました。学習課題は「友達の好きなものをインタビューしよう」です。「What ○○○ do you like?」というフレーズを使って質問し合う学習です。最初に、担任の先生とALTのやり取りを見て、学習することを確かめた後、友達に聞くことを考えたり、自分の答えを決めたりしました。そして、友達との交流の時間では、多くの先生方に見られていることもあり恥ずかしいそうしていましたが、繰り返していくうちにどんどん交流が進んでいきました。英語は、数多く話す(使う)ことが大切です。母国語を英語にしている国では、小さな子どもでも話すことができます。(日本の子ども達が日本語を話すことと同じですのであたりまえのことですが・・・)少しでも英語を使う機会をつくって子ども達が、英語をを使って話すことができるようにして指導を進めていきます。



授業の様子